

4-152724

Cited Reference No.11 in PCT/IPEA/408 and PCT/IPEA/409

Laid-open Patent Application No. 4-152724 laid open on May 26, 1992

Patent Application No. 2-276263 filed on October 17, 1990

Applicant: Kabushiki Kaisha Hitachi Seisakusho

Inventors: Kunio MATSUMOTO et al.

Title: Portable Wireless Telephone and its System

Claim:

1. A portable wireless telephone system provided with: means for locating the position of a transmitter from the position of a base station; and

means for wirelessly transmitting to the portable wireless telephone of said transmitter the map information of the vicinity including said position of the base station and the transmission position.

Reference numerals in the drawing figures:
CS1-CS5...ground receiving base station group
ECS11-ECS33...in-precinct receiving base station group
MSC, MSC1-MSC3...mobile communication control unit
LR, LR1-LR3...map information file
PBX1-PBX3...in-precinct switchboard

(1) 体节出限公路 ⑩日本国特許庁(Jb)

转周平4-152724 (2)。

地図信義も摂虐表示強子などの国会教示手収を結

我した我参加祭育部により合うことがたのう。

【 年年 】

故事就能無限の完在無故は、会所に呪義された

技能の東台建筑のの内、女白馬技の扱い状命位置 に近い数部番的局で乗品される。すなわち、発信 位置は、被数の安倍組也現を包含する移動組織的 質供質により、交信している交信等地あの設置等

所ももって有点できる。このように特定された兄 部位置は、移動協協的解放側に位属する路路信仰 ファイルの膨大な節分地図の中から現在位置を包

平4-152724 開特許公報(A) (A (B)

庁内整理番号 @Int.Cl.*

Σ 1 0 9 3 0 2 1/28 1/38 EE SB

码公開 平成4年(1992)5月26日

(全4月) 審査請求 未請求 請求項の数 2

> 携帯無線電話及びそのシステム の発明の名称

平2(1990)10月17日

神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 株式会社日立製作 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 株式会社日立製作 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 株式会社日立製作 東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地 **所生磨技格距免所内 所生確技術研究所内** 所生磁技術研究所内 łK ₩ 株式会社日立製作所 弁理士 小川 勝男 ↢ 咎 氉 胀 Œ H 舒 靯 鈱 \prec 柳 柳 ĦΦ 日 三 溜 溜 雷 **₽**

FD=9APP113~131 h497 1990K 信仰になり移ることがある。すなわち、信仰不実 て意見となることがある。たとえば、不慎れな地 分野が灯大しつつある。とくに最近では、実徴技 盆の出稿により、何と我にゅれ存款表面のという 一な、栽作鉱器鳥類の営品形態は、日間スプク 智じられているように、依米からの治力協能が出 存れるり、これに粒子女子放棄が白皙されている 故作所裁判院はかくに但即分田の華命、明在他 個人用の場合にも、免債位置が固定されている数 ではなく、も道路パとに発信位置が異なる。この とき、先信者の先信位置が先信者にとって創製な 地下側内などで、現在地及び次に行く人を場所や その最所に関する情報が、その時の発信者にとっ 佐な路上、不復れなアラ佐や原森氏、あるいは、 は然々と死信事所も救えつり退信を行っている。 がケット別案を前機無関が原因のかれている。. 「 先 色 が 解 吹 しょう と する 解 篇 〕 に過ぎない。 る手段及び信託位属を合む馬辺の地図信仰と共 こ物式的信息の政権無限無限に別的位置を無法 2、 雄永炎1において、 航防システムから無線仮 本独田は、中立に甘た北信命の位置、京び、馬 辺地図信仰を発信者に前線伝送できる高機能技術 1. 発信者の位置を受信権制局の位置から核化す 伝送する手段を見着することを修覧とする語序 これを開き信仰として完成他に位える国会投形 送された地国信仰及び発信位置信仰を受信し、 焦燥電路、及び、そのシステムに関する。 数参航線製器放りないのソステム 乎既也具备广心就争前提电路。 【 選条日の知田分野 】 気暴気能システム。 3. 発売の存施な販売 2. 松軒類状の範囲 【 株米の技能 】 1. 税配の名称

-

の位置信仰は貧悪である。この場合、従来はその ンヤ質ナ集会、処在地、及び、のがナレストラン えられるが、由省による合調協会の関係や組織は 首僚入手手取として、レストランに負担をし、近 乗かのフストランのめる 華所を居を出す ことが糸 分かりにくいこともあり、しばしば就解が坐のた 送し、完信会に現在衛を配示する故事前群員部及 ぴこれを可能とするシステムを提供することにあ 本発用の目的は、表信位置が不思な表信をに見 在婚者、現在總を含む馬辺地関係領とともに、仮 上記目的を遊成するために、本発馬は旅帯無線 問題の現信位置の特定も現信電波を受信した受信 非路径で行い、東西非路路を密加する移動組合的 育技賞を介して行属する地図信服ファイルから売 【 製菓を解放するための手数 】

かする物分析因音をも状態し外部神色形を出して これも白むする哲少名西谷氏を表を前は「紹介」 政府し、政争前発馬和に指数されている服务技術 以下、本完配の一実施気を終1因ないし飾3因 象子により発信位置を飛路することができる。 別位会は、 前幕伝送されてきた男(安倍也に前幕位沿かれる。 により気息する。 【 米斯克 】 命位置も合むる西右京や女光し、明命台に前線位 免疫会は、気体伝送されて来た免疫位置を合ひ

当父かれたという信仰により、これに右回する為 国旗祭ファイルコRの男犬な私団信義の中から為 上交信基地局CS2を包含する部分地図信仰を被 所し、この部分処因信頼と共に地上央信権も思い 2.2の位置、あるいは、その外部凹部仮装信仰を 名上東信義地馬CS2を介して東信台の契券前線 気なに低寒食湯する。 ※馬加 だックスや アアゴス放展された 御伊前機鳴 節1因及び第2回は本先島の就作気候に紹ソス **チムの素体因である。CSI~CSEは、風外公** 筋の地上水后等的馬袋であり、米SCR色上水面 財活活動(C 2 1 ~C 2 2 を気候する物態協商教育 数画である。しRは、これら地上央信当地局群の 2.1~C.2.2.0 気間維発体を中的ロイクを関係権

恐(こ)なかの注意病なでこの協会活動の関わり PSの気食図れめかみ、地味曲杯、香 第9回は、重会投引強十口結合の位

や保御したいる勘覧信服ファイルかめ。 郷1面 において、小路上海路群路路線CSI~CSEを 中心とする円内は、対応する他上東信仰地の中

信可能倒装を示す。

で東信し、他近の際分数図と格上東信仰的馬CS 2の位置、あるいは、その交信可能倒減を開像数 **引張少しに表示されることがたのる。先信也は、**

4、安倍也がA地点で、数字無線製器により枠

システムに乾値位置も厄い合わせた場合について 本税他の数点を訪べる。まず、A 地点からの税信 金の前機の質な、あた中の時間を取り52,3,4

t)外債されるが、安慰消費を実施費M.S.C.により

安信職技の一事扱い他上外位権的のの 2 が逃げ

さらに発信者は、免信位置を合む部分地間以外 の称の処図にしいてもオジステムにより自由に過 異様できる。

昭在第ファイルしたも後張し、死回の即か高図や

位置が施上仮信義指揮CS2の在沿れめることで

現在地を部分地図上に表示された地上受信基地局 CS2、おもいは、その米倍可能会長から、現在

トショッピングモールにおいて、 特定のレストラ

被令就被喊嚣好,自想有用少心做人用へい然用

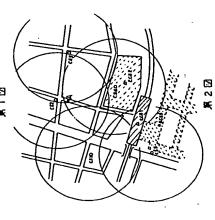
安慰当会创食教育MSCH,各上的食具多总件

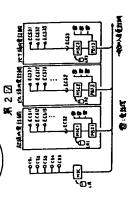
-137-

特閣平 4-152724 (S)

とがたまる。さらに、一般な人権権結構を扱いた、 44 兵級シにとなく自名高に曳船するにとがたきる。 子)が女白し、私上被参加線馬路艦と路線な方法 たったび、 毛下線化 た、 実合を必要を信仰を記 PSであた他化システムに完合位置を回い合われ 便能化、万字数化パシットも配扱の報酬ともい **各族作前線集部観が条件する地面技能を出互に担** も殴しに表示できることが可能となるので、 地田 作等心、あず我の場合注意具施施区のSSの中で 治療会に一種語にあて独力が病性物態というので (3 は完倍者と文信中の地下銀内交信権地局の存 により、私子供内地因及び完倍をの位置も集争祭 子食れなどがむ、あるいは、為下値也、 おのには 込み入ったショッピングモール内において、本稿 参無縁発師により現在治や自的地に関する信仰を 本発明システムによれば、物理不実内な路上、 用することも可能となる。 類気間PSに扱うする。 4.四回の簡単な観点 【発売の効果】 BCS23, …、各分集功及商業各項ECS31, 海路供送郑田CS11, ECS12, ECS13, …、 水分食石吹宿締結局ECS21,ECS22, 着数両M S C I ,M S C S ,M S C 3 V 反向なれ、 関令前標舞器PSの国会説が投手りに投ぶらせる 以上、本システムに関し、部外の使用状況につ 内でも、それぞれ、本システムを建築するにとが 也下級の無疑数などある格のエリアの内様無知能 できる。第2因はその説明因であるが、一般加入 金亀招親から各級内職招親への敬梵的に終内田父 故儀PBX1,PBX2,PBX3が収置されて いる。 集内田交後億PBX1~3以降の集内資本 着数具品器ECS 1,ECS 2,ECS 3件,高 上版作前は集節館と整仮システムであり、映像内 ECS 3 2, ECS 3 3; …かありそれぞれの書 石灰品味品及の沿灰品も常律する食内容物品信息 **命義化処因を鑑ファイルし取1・1R2・1R3** いた浴人がが、現在石具招館、アケ神石鳥招屋、 **いたならまる。**







代理人弁理士 小川 語男

-139-